

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

流行警報発出中

第50週(12月8日～12月14日)のトピックス

- ・定点医療機関からのインフルエンザ患者報告数は7,440人、**定点当たり17.80人**
(昨年同時期 定点当たり 17.36人)
- ・インフルエンザ様疾患による集団発生事例の報告数は289件
- ・全国における定点医療機関からの患者報告数は142,434人、定点当たり36.96人

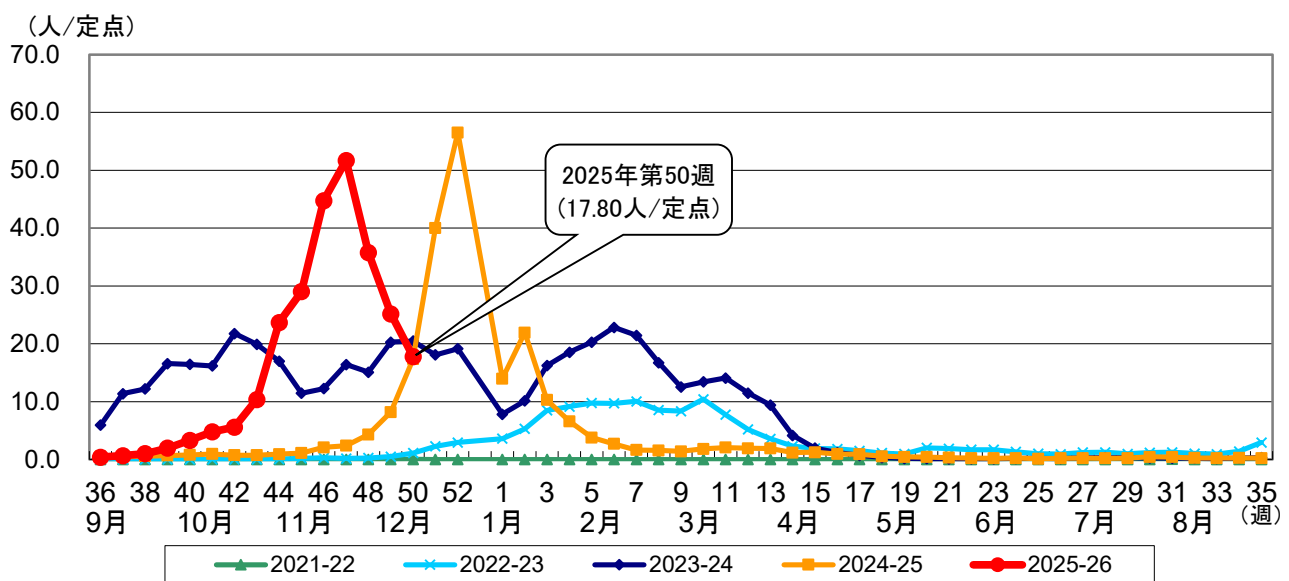


図1. 東京都内における定点当たり患者報告数の年別推移

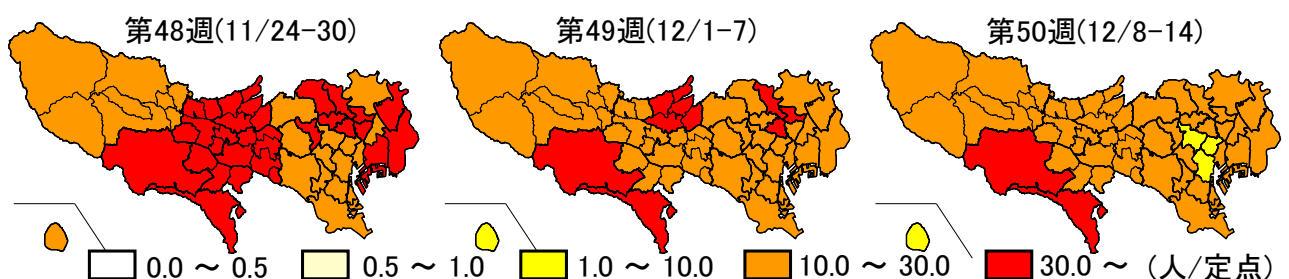


図2. 都内の保健所別定点当たり患者報告数(第48週～第50週)

1. 定点医療機関からの患者報告数

【東京都】 定点医療機関(急性呼吸器感染症定点)*からの患者報告数は7,440人、定点当たり17.80人(前週:25.17人/定点)と、定点当たり患者報告数が30.00人を下回っていますが、引き続き警報レベルとなっています

(図1)。

保健所別の定点当たり患者報告数は、都内31保健所のうち八王子市、町田市の2保健所管内で30.00人を上回っていますが、新宿区、みなと、千代田及び島しょの4保健所管内

では10.00人を下回っています(図2、表1)。

表1. 都内の保健所別定点当たり患者報告数

保健所名	定点当たりの患者報告数(人/定点) 第50週(12/8-12/14)	保健所名	定点当たりの患者報告数(人/定点) 第50週(12/8-12/14)
千代田	6.00	北区	20.27
中央区	16.40	荒川区	17.57
みなと	8.89	板橋区	14.63
新宿区	9.08	練馬区	14.57
文京	24.14	足立	15.05
台東	13.43	葛飾区	13.23
墨田区	17.63	江戸川	17.00
江東区	19.43	八王子市	38.41
品川区	13.75	町田市	36.38
目黒区	12.00	西多摩	16.79
大田区	13.57	南多摩	15.43
世田谷	15.80	多摩立川	18.10
渋谷区	13.00	多摩府中	20.58
中野区	15.40	多摩小平	24.13
杉並	16.18	島しょ	2.00
池袋	16.38	都全体	17.80

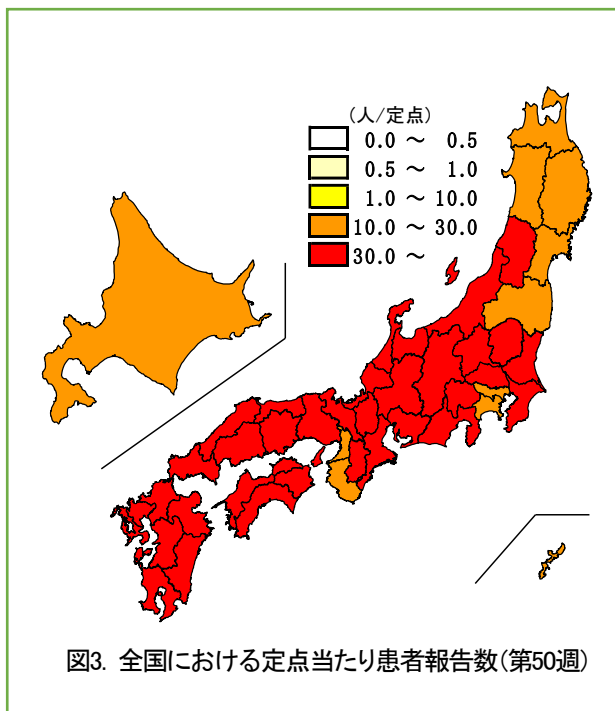


図3. 全国における定点当たり患者報告数(第50週)

【全国】 患者報告数は、142,434人、定点当たり36.96人(前週: 38.51人/定点)でした。

定点当たりの患者報告数は、36府県で30.00人を上回っています(図3)。また、東京都と隣接する4県の定点当たりの患者報告数は、山梨県が41.71人、埼玉県が37.94人、千葉県が31.79人、神奈川県が26.27人でした。

2. インフルエンザ様疾患の集団発生報告数

集団発生報告は289件ありました。発生報

告がされた施設の内訳は、小学校122件、保育所114件、中学校30件、幼稚園10件、社会福祉施設10件、医療機関3件でした(図4)。

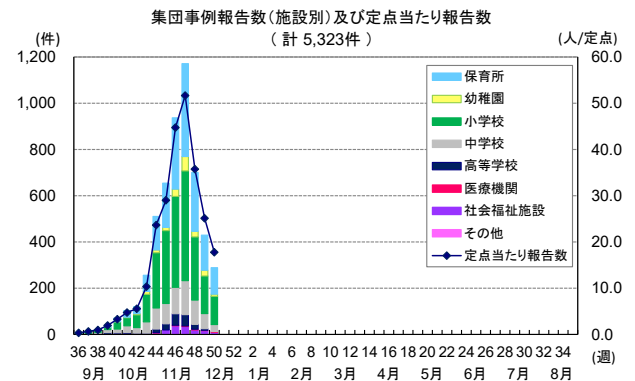


図4. インフルエンザ様疾患の集団発生報告数

3. インフルエンザによる入院患者報告数

定点医療機関(基幹定点)**からインフルエンザによる入院患者報告は、67件ありました(図5)。

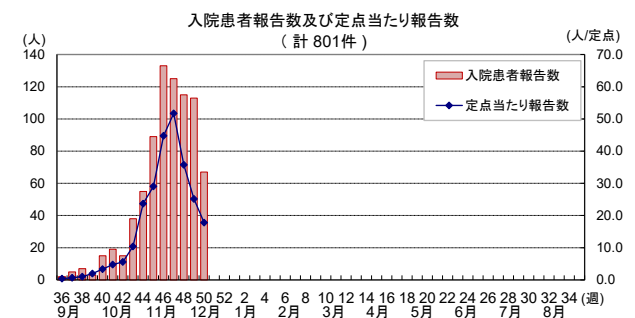


図5. インフルエンザによる入院患者の報告数

4. ウイルス検出状況

【東京都】 第36週から第48週までに病原体定点医療機関***で採取された706検体について検査を行った結果、インフルエンザウイルスが245件検出されています。検出されたウイルスの内訳は、AH3亜型が227件、AH1pdm09が9件、B型が9件でした(表2、図6)。この他、経鼻弱毒生ワクチン由来のワクチンタイプが5件検出されています。

【全国】 国立健康危機管理研究機構発行の病原微生物検出情報(IASR)等によると、38都道府県からAH3亜型、22都道府県から

AH1pdm09、20 都道府県 から B 型の検出が報告されています(図 7)。

表2. 定点医療機関により採取された検体の検査結果

検体採取週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス				
			AH1pdm09	AH3亜型	B型 Victoria 系統	B型 Yamagata 系統	B型 系統 不明
36週(9/1-7)	41	1		1			
37週(9/8-14)	50	4		3	1		
38週(9/15-21)	55	8	2	5	1		
39週(9/22-28)	35	2		2			
40週(9/29-10/5)	57	14	2	12			
41週(10/6-12)	53	11		11			
42週(10/13-19)	58	16		14	2		
43週(10/20-26)	64	25	2	21	2		
44週(10/27-11/2)	65	27		26	1		
45週(11/3-9)	63	35	1	34			
46週(11/10-16)	60	29	1	27	1		
47週(11/17-23)	67	48	1	46	1		
48週(11/24-30)	38	25		25			
49週(12/1-7)		検査中					
50週(12/8-14)		検査中					
合 計	706	245	9	227	9	0	0

・インフルエンザ情報発行時点で検査結果が判明したものを掲載している。
・この他、ワクチンタイプ(経鼻弱毒生ワクチン由来タイプ)が5件検出されている。

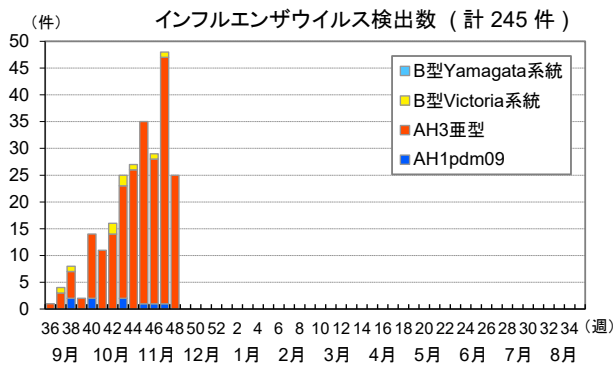


図6. 定点医療機関から搬入された検体における
インフルエンザウイルス検出状況

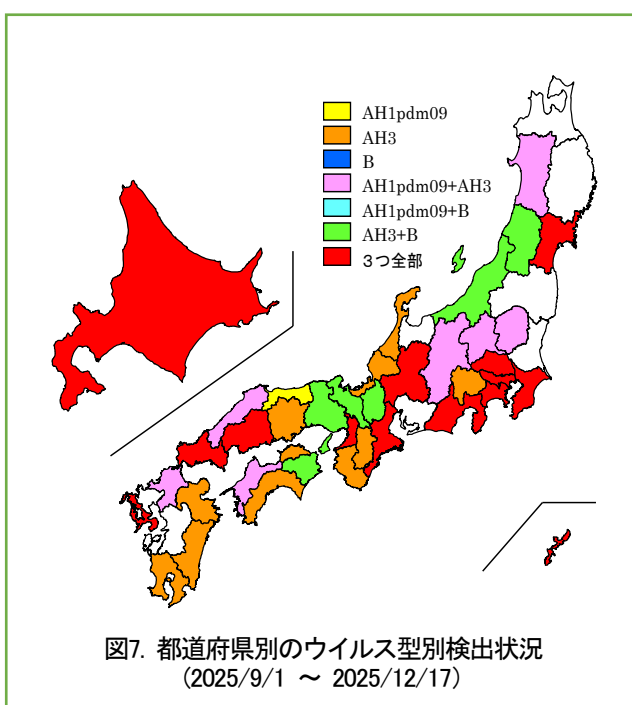


図7. 都道府県別のウイルス型別検出状況
(2025/9/1 ~ 2025/12/17)

* 定点医療機関(急性呼吸器感染症定点)

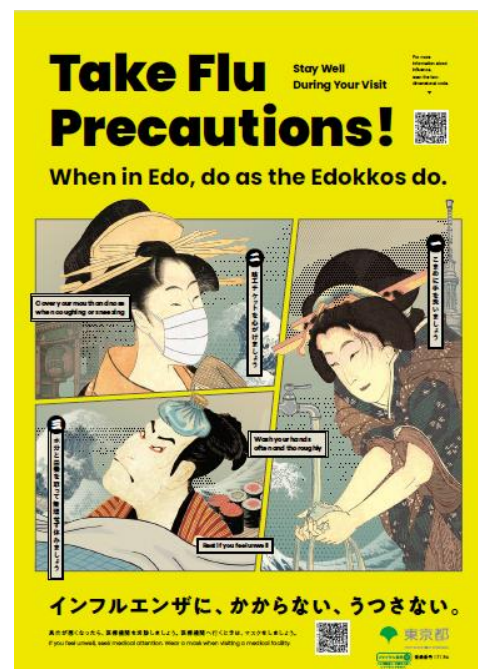
インフルエンザ等の急性呼吸器感染症の患者数を把握するために指定された、小児科および内科の医療機関 419 か所

** 定点医療機関(基幹定点) インフルエンザによる入院患者数を把握するために指定された、主に内科の医療機関 25 か所

*** 病原体定点医療機関 ウイルスの検出状況を把握するために指定された、定点医療機関 41 か所

※ 注意報・警報基準 インフルエンザの定点当たり患者報告数が 10.00 人/週を上回った場合には注意報が発出されます。30.00 人/週を上回った場合には警報が発出され、10.00 人/週を下回るまでの状態を「警報レベル」としています。

都においては、上記の基準に加えて、基準を超えた保健所の管内人口の合計が、東京都の人口全体の 30% を超えた時には、広域的に流行が発生・継続しているとして、注意報・警報が発出されます。



◆ 東京都 インフルエンザ情報 ◆
編集・発行

東京都健康安全研究センター
企画調整部健康危機管理情報課
〒169-0073

東京都新宿区百人町 3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S1153803@section.metro.tokyo.jp

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>